

學習指導者 G 74v-70

安んじて ちがいを 受け入れ 話せようへ ～ みえとか みえなとか～

人がいるだけの数の ちがいが おもしろいということに 気づく

(1) 目標 自分の意見と選んで理由を考える活動を通して、自他に共通点や相違点のあることに気づくとともに、自分と異なり考え方を大切にしようとする力を育く。

学習活動	予想される子どもの反応
1. 2者択一の質問 ↓ 4者 ↓ それ以外	おにぎりだ、たら ツマヨ、は？ → ど、ちでもよいよ？ 2つで済めるとダメ？ パンにぬるんだら バタ？ ジョム → たか… ど、ちでも… じゃあ、今度は 自分たちで やってみよう (事前準備) 夏、冬ど、ちがすき？ → え… どっちも… その時によ <u>理由を子どもが子どもに言う</u> → 偶然夏がすきだったから… 本当は冬がすきなのかな？ さびしそう…戸惑っている子を見つけた (教師の) ← 少なからず いけない？？ この場に いづれい、 入っている子 (選ぼうとしている子を 除外している子) を探す
2. 自分と相手の違うところ、同じところを見つけ	ちが、ていと、どうして「ハンパなまち」になさるの？ 同じところや ちがうところについて考えよう 「同じところ」 「ちがうところ」 足、平足、慣いこと、おろろろ、 クラス、病気、教科、 年、好きな食べ物、服、 同じところを話した時、 どうだった？ <u>反応</u> ① ちがうところを見つけた時、 どんな気分だった？ <u>麻</u> △あずかしかな？ ○ ちっとききたく？ ○ 何でなん？？ ちがうところを話して、 不安がへる。 ② ●もうちがうところをきいてみたくなった。
3. ちがいのところ	ちがうところを見つけた後、各クラスで フリータイムをとり、話してみたいことを話す。 <u>反応</u> ● 同じところしか見つけられなかったら、 与つておもしろいよ。 (しかも、やさしくきいてくれるから) 話さなくてもいいよ。
4. 本 3. 通り実践活動	● ちがうところをきいて、おもしろい人になりた。 ● ちがうところをきいた時に、「えー」と言わない。

・「なまこはと」らしい物、をい、はつとまう。